

第 227 回 CERN 理事会メモ

2026 年 5 月 22 日 (金) 制限理事会 ハンガリー科学アカデミー

日本からの参加者：小松崎（ジュネーブ代表部），花垣（KEK）
アジェンダ：<https://indico.cern.ch/event/1676554/>

日本はオブザーバーとして、素粒子物理学欧州戦略セッションに出席した。初めに、出席国の確認があり、その後、ハンガリー科学技術大臣の Zoltán TANÁCSKonstantinos 氏の挨拶により、理事会が始まった。

項目 3, 4, 5

前回議事録の承認、Costas Fountas 理事会議長による開会の辞、Mark Thomson 所長の挨拶。

項目 6 European Strategy for Particle Physics: 2026 update

European Strategy for Particle Physics 2026 update (ESPP2026update) チェアの Karl Jakobs による報告内容は以下の通り。

- ・ 期待される物理成果、および、パートン衝突で 10TeV に到達する可能性を残せる FCCee を CERN の次期フラッグシップ計画とすること、FCCee が実現困難な場合のオプションを Descoped-FCCee として推薦する。
- ・ 全体としての推薦：
 - ・ LHC および HL-LHC の潜在性能を最大限発揮させる。そのために、HL-LHC アップグレードを成功させることが最優先される。
 - ・ 欧州の素粒子物理研究所と大学との連携を深化させる。
 - ・ 欧州だけではない地球規模の協力、および近隣分野との協力のもと、欧州戦略を実施せよ。
 - ・ 素粒子物理コミュニティと EC との関係を深め、他の科学分野や産業界と協力して、インフラ整備や R&D プロジェクトの基金調達の機会を模索せよ。
- ・ 個々の推薦内容については、公表されている ESPP2026update (<https://cds.cern.ch/record/2950671?ln=en>) を参照。

ノルウェイから、多くの推薦があったが、どれが重要でどれが強化されるべきかとの質問があった。これに対して、計算機を含む技術開発と、欧州におけるシナジーをどう活用していくかである、と回答された。

項目 7 Council Resolution on the 2026 update of the European Strategy for Particle Physics

3 月の理事会で議論した ESPP2026update の決議案を採択した。すでに議論済みであったことから、内容に関する議論はなかった。多くの国から、チェアの Karl Jakobs をはじめとする事務局および関係者に対する謝辞が述べられた。特に、今回のアップデートは結

論が自明でなかったことから、議論が難航することが予想され、それをまとめ上げた Karl Jakobs 他事務局に対する深い謝辞が多くあった。

デンマーク、ドイツ、スウェーデン、オーストリア、ノルウェイからは、Descoped FCCee はオプションとはみなせないことから真のオプションについての議論が必要であること、今回決議したことは FCCee を計画として認めたわけではなく、科学ビジョンを認めたのである、ということが強調された。またドイツからは、FCCee に関する財源準備の議論を始めることへの賛意が示され、必要経費の中心値だけでなく不定性に関する議論が重要である旨のコメントがあった。さらにオーストリアからは、FCCee は現在の財源では実現不可能であることから、科学に関する議論と同様の議論を予算および財源モデルについてすべきであるとのコメントがあった。

一方で、イタリアからは FCCee への強いサポート、スイスとフランスからはホスト国として今回の決議案を歓迎するとのコメントがなされた。

項目 8 Communication

プレスリリースの文案に関する協議がなされた。事前に用意されていた案に対して、大小様々な意見が交わされた。大きなポイントとしては、ドイツやオーストリアからは、今回合意したことは素粒子物理学欧州戦略の科学ビジョンであり、そこに記述されている計画そのものは承認されていないということがクリアになるよう強く要請された。

また、ドイツ等複数の国からは、本欧州戦略作成の主体が素粒子物理学コミュニティであり、CERN 加盟国ではないことが主張された。スペインやイタリアからは、承認の主体が CERN 加盟国であるので、作成の主体も加盟国であるとの反論があり、議論の末、主体についての記述は削除することになった。

各種議論の後、最終案が承認された。

追記：

項目 8 での承認後、CERN の法務部門の確認を経て、同日プレスリリース

(<https://home.cern/the-cern-council-decided-to-update-the-european-strategy-for-particle-physics/>) された。

文責：花垣